

アメリカ文学講義 c

—ピューリタニズムとアメリカン・アイデンティティ—

(3年 前期 2単位)

難波雅紀

授業のテーマ・目標

17世紀植民地時代のニューイングランドにおける思想を、現代のアメリカ文化、アメリカ政治との関連を踏まえて概観する。ピューリタニズムを始めとするキリスト教思想がアメリカン・ナラティブおよびアメリカン・アイデンティティの形成に果たした役割には、とりわけ注目していく。

授業の内容

1. Introduction & Perspective
2. Reformation In Western Europe
3. Reformation In England & Founding Massachusetts in New England
4. John Winthrop's Vision of "a city upon a hill"
5. Birth of American Identity
6. Church and State
7. Church Membership & Citizenship
8. The Antinomian Controversy (1) —Anne Hutchinson
9. The Antinomian Controversy (2) —Visible Saint
10. Conversion Narrative
11. Confessions as American Narrative
12. Salem Witch Trials (1) —Background
13. Salem Witch Trials (2) —Devil's Disciples
14. Conclusion
15. For further reading

準備学習

講義で扱うキリスト教神学は非常に難解なので、指定図書等を利用した復習が不可欠である。

テキスト・教材

必要に応じて授業時にプリントを配布する。

成績評価の方法・基準

平常点90%、学期末レポート70%により評価する。

参考書

秋山健監修『アメリカの嘆き—米文学史の中のピューリタニズム』(松柏社)

注意事項

特になし。